

授業公開週間（10月20日～29日）
に向けて

気になる疑問を解決



多くの先生方が感じている疑問を分かりやすくお伝えします！

授業公開をしなくてはならないが、時間がない、余裕がない、アイデアが浮かばない等お悩みに対するお答えを紹介します。



Q コンピテンシーって何ですか？

A これまで身に着けた知識や技能を活用する力。

授業の中で教える各教科の内容は主にコンテンツ（専門的知識や専門的技術など）で、それプラス思考力や判断力、表現力や課題発見力、課題解決力などが求められています。

Q なぜコンピテンシーが求められているの？

A 今の時代、予測不能な困難な問題に直面することも多く、自ら考え行動する力が求められています。←SS H だからではありません。

学校現場では、授業、部活動、学校生活全般を通じて、生徒に身に付けさせたい力を明示して取り組むことが求められています。

Q INTEGRATOR（インテグレーター）って何？

A 脇町高校で生徒に身につけさせたい力（コンピテンシー）の頭文字をとった造語です。

※一般的なコンピテンシーではありません。

これまではS-wingSLCというものを活用していましたが、現代版にリメイクし、名前も変更しました。生徒に身につけさせたいコンピテンシーの指標になるもので、評価基準のベースになるものでもあります。どこの学校にもこのようなものはあります。

Q 時間的余裕がない中でどんなことをすればいいの？

A あえて特別なことをする必要はありません。普段の授業に、コンピテンシーを意識させるだけで結構です。

今回は、N＝課題発見、E＝データ分析、A＝主体性のいずれかを意識してということです。どれかを明示して、授業中の場面の中で問いや活動等をしていただければ結構です。

生徒に身につけさせたい力の育成は以下のような形で実践されています。

スクールポリシー → カリキュラムマップ（職員室入口に掲示）
→ INTEGRATOR → 日々のテストや観点別評価・部活動の大会等

